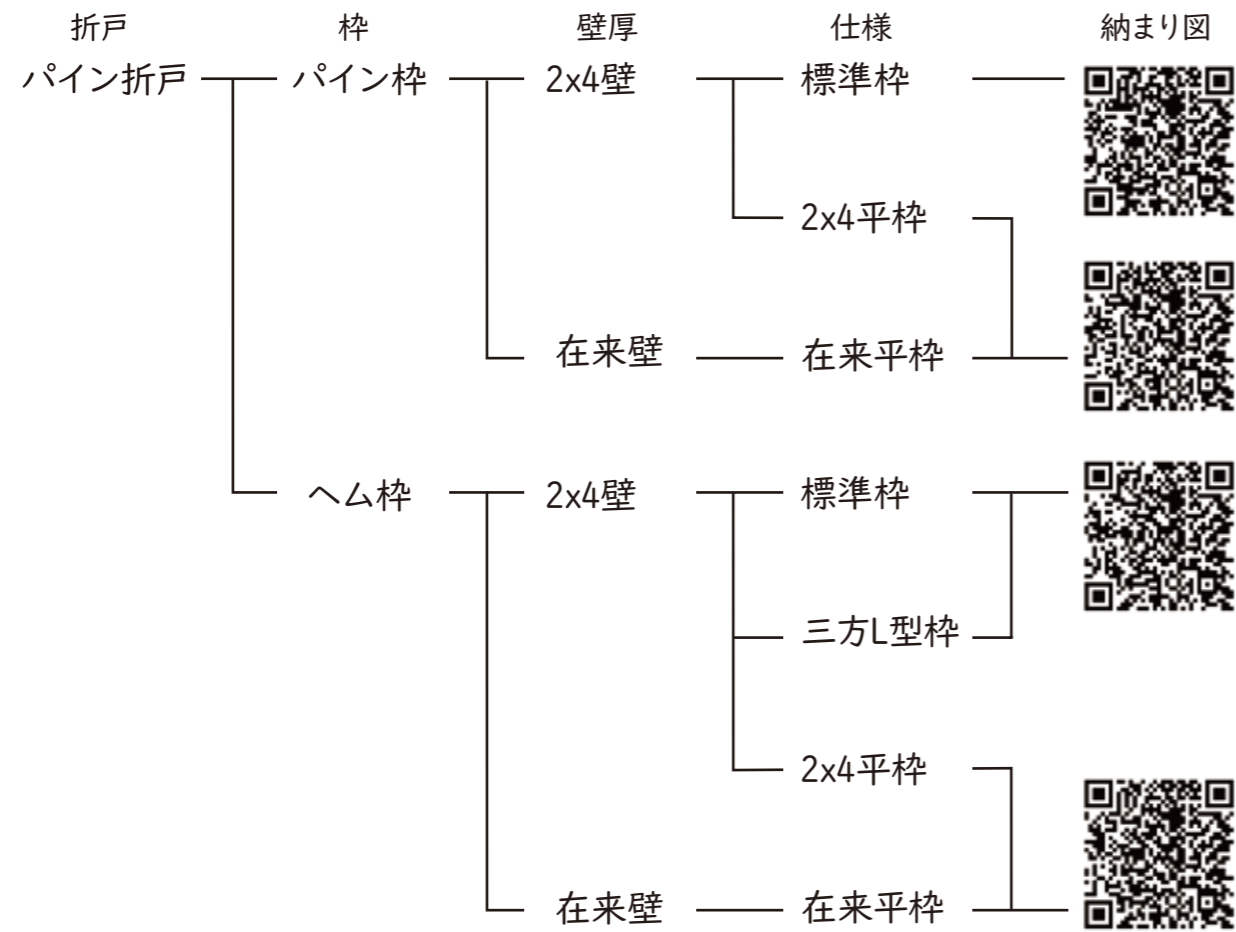
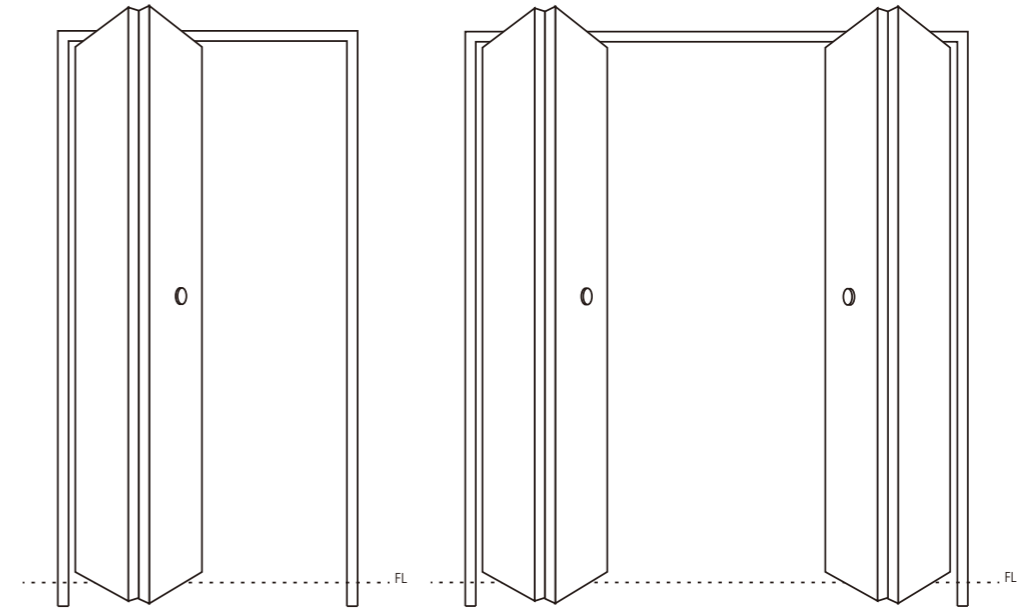


折戸納まり図



PreSet Door インテリアドア 施工説明書

折戸 ノックダウン仕様  
(ハウディー折戸&メソナイト用)



注意事項

- ・開梱時に種類と数量を確認してください。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、弊社営業担当者までご連絡ください。
- ・内装ドア以外への転用および改造は行わないでください。
- ・ねじ止め箇所は、指定してあるねじを全て確実に止めてください。
- ・ドア本体は重いもので約 30kg あります。建て込みの際には三人以上で扱うなど、取り付けには十分ご注意ください。
- ・シーリング（コーキング）は、塗布箇所を十分に清掃し、指定箇所全てを確実に行ってください。
- ・組立・取り付け完了後、開閉作動や施錠が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
- ・施錠した状態で枠とドア間等に隙間が生じていないか、ご確認ください。  
不具合がある場合は確実に建て付け調整をしてください。
- ・引渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

塗装済みの場合

- ・タッチアップペイントが同梱されています。高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- ・ご使用の直前に色の沈殿等がなくなるまでよく混ぜて、早めにご使用ください。（時間が経つと硬化します。）

梱包内容

標準セット	梱包内容	2パ° 補	4パ° 補	備考	確認
ドア	折戸	1セット	2セット		
ドア枠	折戸枠	3本	3本	上部枠1本 縦枠2本	
	上レール	1本	1本	メソナイトはシルバー、それ以外はブラウン	
	金物セット	1セット	2セット		
	木製ツマミ	1個	2個		
	組立・躯体取付用ビス	24本	24本		
	タッチアップペイント	1ボトル	1ボトル	塗装済みの場合のみ	

その他の仕様は当社Webサイトの「カタログ・図面ダウンロード」ページよりご参照ください。

## 施工手順

## ①上枠と縦枠の取り付け

三方枠を組み立てます。

- 縦枠は長さ 2100mm で納品されますので、現場に合わせてカットしてから組み立ててください。  
(カット寸法は、クリアランス (上側 20mm+ 下側 20mm) を考慮して決定してください。)
- 上枠と縦枠は片側 2 本のビス (65mm) で固定します。
- 縦枠の上枠が取り付け部分に接着剤を併用して、両側同じ様にビス止めします。

【ポイント】・接着剤は塗装を考慮しはみ出ない様に注意してください。



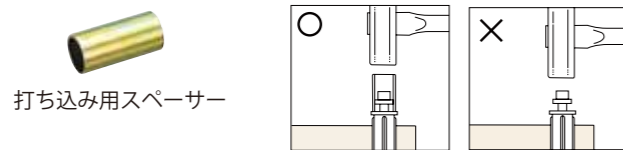
## ②ドアの準備

- ドアの上下 3ヶ所 (オプション下レール使用時は 4ヶ所) にピボットを埋め込みます

【ピボットの説明】



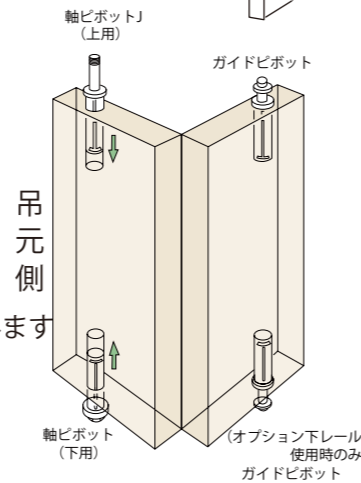
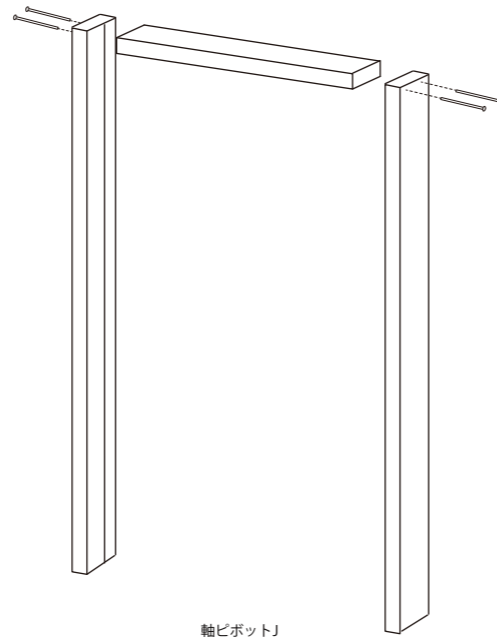
【ポイント】・ピボットを打ち込む時、先端に打ち込み用スペーサーをご使用ください。故障の原因になります。



## ③枠の取り付け

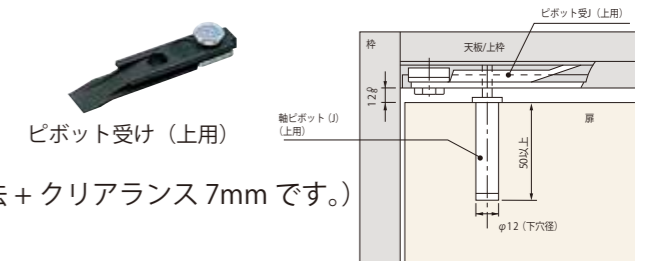
- 躯体と枠のクリアランスにスペーサーを入れます。  
両側 5ヶ所程度、枠外寸法に合わせて垂直になるようにスペーサーを固定します。
- 組み立てたドア枠を躯体開口部に入れます。  
【ポイント】フラット枠の表側が石膏ボードの面と平らになるように調整し固定します。  
(差込型枠の場合は、枠の中心と壁の中心を合わせて、表裏の散り寸法を同じにします。)
- 縦枠の固定は、接着剤を併用しフィニッシュネイルで固定します。
- 上枠は、躯体とのクリアランスを確認し十分な厚さのスペーサーを入れて、フィニッシュネイルで固定します。

【枠の取り付けについて】枠を取り付ける際には、以下のようにならないようご注意ください。



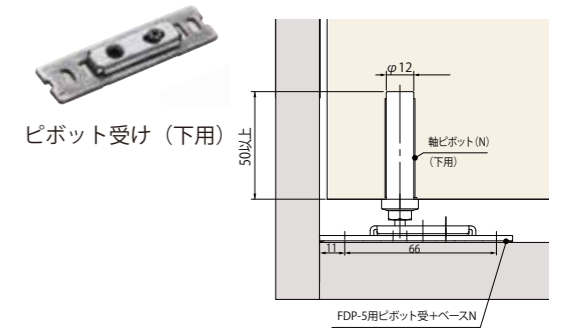
## ④レールの取り付け

- レールを付属のビスで取り付けます。
- 吊元側のレールの上にピボット受けを取り付けます。
- 床面にもピボット受け (下用) を取り付けます。  
(取り付け位置は、吊元側のドア端からピボット中心までの寸法 + クリアランス 7mm です。)



【オプション下レールを使用した場合】

金物セットに入っているピボット受け (下用) は使用しません。  
床面にバリアフリーレールを設置し、ガイドピボット (下用) と同梱されているピボット受けをレールの上に取り付けてください。



## ⑤ケーシングの取り付け

- 枠とレールの固定が終了したら、ケーシングを接着剤併用でフィニッシュネイルで取り付けます。

接着剤は現場の指示に従って使用してください。

※ドアの設置場所が入り隅部で、L字に2ヶ所設置される場合は、ケーシング同士が干渉する場合がありますので、枠の取付位置、スペーサーの厚みに気をつけてください。



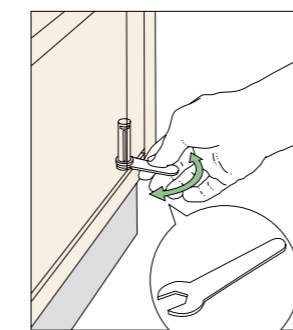
## ⑥折戸の設置

- 扉を図の様に傾けて、軸ピボット (下用) をピボット受 (下用) に差し込みます。  
(オプション下レールの場合は、同様にガイドピボットも下レール溝に差し込みます。)
- 扉上部の (上用) 軸ピボットを、図の様に指で押し込みながら、ピボット受けに差し込みます。同様にガイドピボットも上レール溝に差し込みます。

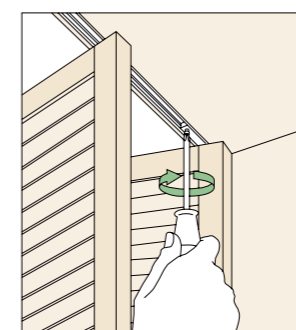
【ポイント】・扉上部の軸ピボットを溝に差し込み、そのままピボット受 J に押し込むだけで固定されるワンタッチ機構です。



## 調整方法



上下調整方法  
軸ピボット (下用) の六角ナットを付属の六角スパナで調整します。



左右調整方法  
上下レールに付いているピボット受けの固定ねじをゆるめ調整します。又調整後、扉落下の原因になりますので固定ねじを確実に締めてください。

